

JWFファンド2021 支援先 概要

2. Kaida村の既存井戸修繕(ナイジェリア)

- 実施団体: Water With Development (WaterWide) (#086)
- 実施地: ナイジェリア Abuja連邦首都区 Kaida村
- プロジェクト予算: 2,371ドル (JWFファンド1,500ドル、団体871ドル)
- 受益者数: 2,300人 (男性500人、女性800人、子ども1,000人)
- 実施地の水問題:

Kaida村は他の農村部と同様に、水と衛生、健康、教育などが低い水準にある。村にある井戸は動いていないため、住民たちは700メートル離れた池まで水を汲みに行っている。女性たちは早起きして池に集まるが、池の水は十分でなく、水が溜まるまで数時間待つ必要がある。学校にも使える水がないため、子どもたちは飲み水を得るために帰宅する必要がある。



既存井戸の調査



現在の水源

- 主な活動内容: コミュニティ関係者とのミーティング、既存井戸3基の修繕、水と衛生とCOVID-19に関する啓発活動2回、井戸の利用に関するトレーニング、維持管理に関するトレーニング、モニタリングチームの組成、水質検査等
- 特長(持続性): プロジェクト完了後は、モニタリングチームが利用者から毎月の使用料を徴収し施設を管理する。